

**目標3**  
安全・安心で  
住みやすさを実感できるまち

・公共交通事業の充実

(272万円)

平成二十八年度に実施した名古屋市営バスの路線延伸に向けた社会実験に併せて、利用者の需要動向を把握するためのアンケート調査を実施

・防犯に関する施設の整備

(916万円)

犯罪抑止のため、富士社、八剣神社と新栄西部児童遊園に防犯カメラを設置

・防災設備の管理

(1571万円)

避難施設に設置されている誘導案内看板の図記号を標準化し、夜間でも見やすい蓄光素材への切り替えを実施

・町営住宅の維持・管理

(1334万円)

町営住宅の長寿命化計画に基づき、一号棟の外壁改修工事を実施

**目標4**  
地球にも人にも  
優しい持続可能なまち

・資源分別収集・再資源化の推進

(3889万円)

ごみの再資源化を推進するため、資源分別収集及び資源の常時回収を実施

・自然環境の保全

(2万円)

大山川において新栄小学校五年生と水生生物調査を実施

**目標5**  
助け合い、支え合う  
健康であたたかなまち

・予防接種事業

(4298万円)

本町に住民登録のある子どもが、里帰り等で愛知県外で予防接種を受けた場合の費用の助成を新たに開始

・母子保健の充実

(2647万円)

新たに産後健診の助成や産婦訪問を開始し、妊娠から産後の子育て期までの継続した支援の推進を図る

・多様な保育サービスの提供

(3億2276万円)

保育士不足に対応するため、保育士資格取得のための補助制度を創設。また、豊山保育園の外壁と屋上防水工事を実施

**目標6**  
いきいきとした  
豊かな心を持った人を育むまち

・小学校の施設整備

(2050万円)

豊山小学校：トイレ洋式化工事、新栄小学校：プール改修工事、志水小学校：図書室空調機設置工事を実施

・中学校の施設整備

(648万円)

プール槽の改修工事を実施

・社会教育センター施設設備の改善整備

(1億7980万円)

老朽化に伴う空調機の更新工事と外壁劣化調査を実施

**目標7**  
住民と行政がともに考え、  
ともにつくる信頼のまち

・ふるさと寄附金事業

(472万円)

新たな財源確保と、本町や地場産品のPRを図るため、寄附者に対して返礼品の贈呈を開始

・町民協議会議の開催

(68万円)

協働のまちづくりへの関心と、参加機会の拡大を目指し、町民協議会議を

開催

▼問合せ 総務課企画財政・情報係  
☎28・0913

### 本町の財政は健全

財政健全化法は、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で示し、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応を取るために制定されたものです。健全化判断比率と資金不足比率の二つで自治体の財政状況を判断し、基準値より低いほど、その自治体の財政は健全であると評価されます。

### 健全化判断比率とは

財政の状況を表す次の四つの指標のことをいい、二つの基準によって財政の健全性を判断します。

四つの指標のうち一つでも「早期健全化基準」以上になると、財政健全化計画の策定が義務付けられ、自主的な改善努力による財政健全化に取り組まなくてはなりません。

さらに、将来負担比率を除く三つの指標のうち一つでも「財政再生基準」以上になると、地方債の起債が制限され、予算の編成に国が関与し、確実な財政再生を図らなければなりません。